

A HAPPY NEW YEAR
2013

新年の
ごあいさつ

皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、震災以後の防災意識が高まる中、今年度は同報無線の整備などのハード面の整備に加え、「防災ネットきずこ会」による、地域や企業、団体などのネットワークづくりに取り組んでおります。11月には、モデル地区の南部地区において、早朝より津波防災訓練が実施され、子どもから大人まで約430人が参加するなど、地域の防災意識の高まりを実感したところです。

このような活動は、一朝一夕にはできない地域のネットワークを構築していくことにつながります。つながりは映画「タカハマ物語」や「とりめし」にも通じるものがあります。

タカハマ物語では、映画という一つのツールを通して、大人から子どもまで、沢山の市民の皆さま方が一緒になつて活動していただいたわけですが、この結果として、地域のつながりが一層深まつた



高浜市長
吉岡 初浩

ものと実感しております。

B-1グランプリは、昨年、北九州で行われ、高浜とりめし学会が展出しました。本年11月には、豊川市内での開催が予定されていますが、これも「地域おこし」として、地域の関係者が一緒にになって、盛り上げていく活動です。

さらに、昨年からは、介護予防における地域と医療の連携の観点から、医療機関とのネットワークづくりにも取り組んでいるところです。

このほかにも、町内会やまちづくり協議会をはじめとする地域の皆さまの日々からの取り組みを含め、今後も、災害に強い地域づくり、生涯現役のまちづくりなどに取り組んでまいります。

市民の皆さま方と行政が協力のきずなを強め、一緒に知恵を出し合い、役割を分担しながら、ともに汗を流していく活動を続けていくことにより、第6次高浜市総合計画の将来都市像であります「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現につなげていきたいと考えております。

引き続き、市民の皆さま方のお力添えを賜りながら、高浜市自治基本条例を遵守し、「市民が主役のまちづくり」の実現に向けて、全力を尽してまいりたいと思います。

終わりに、新春の門出にあたり、市民の皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。